

2020年7月31日

前期終業式

奨励

聖書 マタイによる福音書 7章7節

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。

“どこでもドア”

『ドラえもん』のひみつ道具に“どこでもドア”があります。のび太が行きたいところを念じるとドアのセンサーが感知して扉が開き、瞬時に過去でも未来でも、宇宙のどこへでも行けます。世界的な感染症の広がりと共に、元の生活に戻ることはできないと言われていています。今、私たちはどんな未来へ向かってドアを開けようとしているのでしょうか。

4年前、2017年の九州北部、2018年の西日本、2019年の千葉県、そして2020年の熊本と毎年のように豪雨が襲ってきました。原因は東南アジアやインド洋の海水温上昇による大量の水蒸気を含んだ梅雨前線や台風が日本を襲ったからでした。地球温暖化による気候変動の原因が、近代以降の私たち人間の営みにあることは周知のことです。

イエスは「求めなさい、探しなさい、門をたたきなさい」と言われました。でも私たちは何を求め、何を探し、そしてどんな未来の門をたたいてきたのでしょうか。与えられ、見せられ、自動で開かれる世界が当たり前だと思ってきたのではないのでしょうか。今、私は世界的な感染症が広がっていく中でも、そんな人間の姿を感じます。

“どこでもドア”は夢のような道具です。でも道具です。ドラえもんはのび太が自分勝手に道具を使う時、とても悲しくなります。やがてのび太

が自分の過ちに気づいて涙を流す時、ドラえもんも瞳に涙をためて笑顔でのび太を見つめ励まします。

今、私たちはとても不安ですが、何が大切なことなのか、何が必要なのかを気づかされる時を過ごしているのではないのでしょうか。私は英和生と共にそれを求め続け、探し続け、新しい世界へ続くドアを開けたいと願っています。

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。

(しばらく黙祷しましょう)

祈りましょう

恵み深い主よ、不安の中に始まった英和でしたが、あなたの見守りと導きの下、お家の方々の支え、先生方のご指導により、英和生ひとり一人が努力し、成長していることに心より感謝します。どうか夏休みの間も英和生の生活を守り、また笑顔で新学期を共に迎えることができますようにお導きください。主イエス・キリストによってお願い致します。

静岡英和女学院中学校・高等学校

校長 **大橋 邦一**